

MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING

# MCN REPORT

「三重の医療・健康・魅力」をテーマに  
知事特別講義を開催しました

Vol.48  
2021.9



知事特別講義「三重を知ろう」(1ページ)



夢緑祭(3ページ)

## 主 な 内 容

知事特別講義「三重を知ろう」の開催 .....	1
津市との連携協力協定の締結 .....	2
大学の出来事 .....	3・4
連携協力協定病院紹介(社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院) .....	5
地域交流センター 令和3年度 第1回公開講座 .....	6



三重県立看護大学  
MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING



大学マスコット  
キャラクター  
「みかんちゃん」



# 知事特別講義を開催しました

## 「三重の医療・健康・魅力」をテーマに鈴木知事が講演

6月23日(水)に、1年生を対象とした特別講義「三重を知ろう」を開催しました。

この特別講義は、三重県の看護の高等教育の拠点でもある本学に在学する学生に、三重県の人々の暮らしとその背景にある文化をよく理解して、地域の人々の健康な暮らしをめざす看護職者になってもらいたいというコンセプトのもと、平成30年度から実施しています。

今年度は「三重の医療・健康・魅力」をテーマに、三重県の取り組みについて鈴木英敬三重県知事にご講演いただきました。

講演では、三重県が実施している新型コロナウイルス感染症対策「みえモデル」のお話や、クラスター対策において感染管理認定看護師が活躍したこと、さらには三重県が取り組んでいる健康づくりや、女性活躍・男性の育児参加についてなど、三重県の魅力も含めてお話をいただきました。

当日は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、講堂で開催しました。



### 学生の感想

- 三重について知らなかったことをたくさん知ることができ、とても貴重な時間だったと感じました。看護学生として、三重県の医療・健康についてもっと知る必要がありました。
- 三重県はがんの発症率が全国に比べてとても少ないということが意外でした。知事の話を通じて直接聞ける機会は滅多にないので、今回こういった機会があって、知事の三重に対する思いや、この環境下の中でできることを考えて実践されていることがわかってとても良かったです。
- コロナ患者のための病床が準備されていても、対応する看護師をはじめとした医療従事者がいなければ意味をなさないという言葉がとても印象に残りました。
- 私も将来、看護師や助産師として、このような感染症が出た時に最前線で働けるようになりたいと思いました。
- 民間企業や病院、感染の専門看護師が三重のためにみんなで協力しているというのが素敵でした。私も素敵な三重県を作れるよう看護師になって活躍したいと思いました。

# 地元津市と連携協力協定を結びました

## 津市との協力関係をより一層深め市民の健康づくりを推進

7月6日(火)に、津市と連携協力協定を締結しました。当日は津市役所で締結式があり、同市からは、前業市長をはじめ副市長、教育長、関係理事が、本学からは、菱沼理事長、笠谷副理事長、永見地域貢献担当理事が出席しました。

冒頭、前業市長から、コロナ禍で医療や健康への関心やニーズが高まる中、本学の持つ人材、知識、情報等の資源を活用してこれらの課題に対応していきたい旨のご挨拶がありました。また、菱沼理事長からは、小学校や保健センター等での実習受け入れに対する御礼と、地元である津市の保健医療や福祉の向上と市民の健康づくりに連携・協力して取り組みたいと挨拶いたしました。

県内自治体との協定は、2例目となりましたが、今後も各市町と密接な連携・協力を図ることにより、地域に密着した大学として社会貢献の幅を広げていきたいと考えています。



## 大学の出来事

### 高校生のための看護職キャリアデザイン講座「一日みかんだい生」

8月5日(木)・6日(金)

8月5日・6日の2日間、看護職をめざす高校生を対象に、高校生のための看護職キャリアデザイン講座「一日みかんだい生」を開催しました。

今年度は応募者多数のため抽選を行いました。抽選の結果、参加できない高校生には全体講義部分をライブ配信し、オンライン視聴で参加していただきました。

来学して参加した高校生は感染防止策をとって、看護職経験者の講義のあと、「看護職者に求められるものとは？」などのテーマについて、本学学生と一緒にグループワークを行いました。各グループには本学4年生がファシリテーターとして入り、学生生活や実習での体験を基に、高校生の活発な意見交換をサポートしました。

参加者の皆さんは、最初は緊張しているようでしたが、次第に打ち解けて積極的な発言ができるようになりました。看護職についての理解を深めるとともに、自身の進路について、より深く考える一日になったと思います。





# 大学の出来事

## 第23回夢緑祭

7月10日(土)

7月10日(土)、第23回夢緑祭を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインで、学内者のみに向けた開催となりました。実行委員の学生は、オンラインでも一緒に楽しめる企画を工夫し、ビンゴゲームや、学生や教職員にアンケートを取ってまとめた看護学生の「あるある」の発表を行いました。当日は多くの学生が参加し、学生同士の交流を深めることができました。



## 就職説明会・就活講座

8月6日(金)

8月6日(金)、2・3年生を対象に、令和3年度三重県立看護大学就職説明会を開催しました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防の観点から、オンラインでの実施となりました。三重県内26の医療機関・施設の参加があり、オンライン上のブースを訪れた学生に対し、施設の紹介や質疑応答などをしていただきました。

また、同日、外部講師を迎え、3年生を対象に就活講座を開催しました。自身の希望に合う病院のを見つけ方や説明会でのマナーなど、これからの就職活動に役立つ情報についてお話いただきました。



## オープンキャンパス 2021

8月21日(土)

8月21日(土)、「みかんだいWEBオープンキャンパス2021」を開催しました。昨年度に引き続き、今年度もオンラインでの開催となりました。

本学の特徴や令和4年度入学者選抜の説明、大学の授業風景や学内施設の紹介などを、本学学生と教職員で協力して撮影し、WEB配信しました。

また、当日は、本学学生や教職員に質問できるWEB相談会も実施し、たくさんの方々にご参加いただきました。



## オープンゼミ

8月21日(土)

8月21日(土)、令和3年度三重県立看護大学大学院オープンゼミをオンラインで開催しました。

今年度からの新しい試みで、大学院への進学を考えている方を対象に、本学研究科の紹介や、令和4年度入試の説明などを行いました。研究科の在学生及び修了生から、大学院への進学のかっかけや、授業と仕事の両立などの体験談を話していただきました。参加者が進学後のイメージを持てるよう、プログラムを工夫しました。





## 暮らしの保健室・よりみちカフェの実施

7月15日(木)ほか

教員提案事業として、地域の皆さんに健康を身近に感じていただくことを目的に、毎月第3木曜日に、「暮らしの保健室」・「よりみちカフェ」を実施しています。

「暮らしの保健室」では、血管年齢・骨密度などの健康チェックや、アロマハンドマッサージ・フットマッサージなどを無料で体験していただいています。

また、「よりみちカフェ」では、骨粗しょう症について学んだり、ゲームやお話をして、参加者全員で楽しい時間を過ごしたりと、地域におけるコミュニケーションの活性化をめざしています。

毎月参加される方、「暮らしの保健室」・「よりみちカフェ」の両方に参加される方等、多くの方楽しんでいただいています。

### ▶今後のスケジュール

**開催日:**《令和3年度:毎月第3木曜日》

9/16、10/21、11/18、12/16、1/20、

2/17、3/17

**開催時間:**「暮らしの保健室」10:00～12:00

「よりみちカフェ」13:30～15:00

**場所:**実習棟1階 実習室1



学長とお話の様子



ストレスチェックの様子



フットマッサージの様子

## きずなプロジェクト

8月7日(土)

本学では卒業生と大学との「きずな」を大切にするため、同窓会との連携や卒業生と情報交換等を行っています。取組の一環として「きずなプロジェクト」を開催し、卒業生が看護職としての責務を継続して果たせるよう、さまざまな相談に答え、卒後1年目同士が仕事の悩みを共有できる場を提供し、燃え尽き及び離職の防止を図っています。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、オンラインでの開催としました。画面越しではありましたが、コロナ禍においても卒業生の頑張っている様子を感じられた貴重なひと時となりました。



## 大学院入試について

### 三重県立看護大学大学院看護学研究科 令和4年度入学生募集

本研究科は、学びの目的に応じ、修士論文コース、臨地教育者コース、専門看護師(CNS)コースを設置しています。看護学を探究したい方、看護職としてのキャリアアップをお考えの方は、ぜひ進学についてご一考ください。

受験資格や出願方法など、詳細は本学ホームページで公表している学生募集要項をご覧ください。

### 令和4年度入学生 二次募集日程

入試の種類:一般入試・機関長推薦入試・学内推薦入試

出願期間:令和3年10月11日(月)～令和3年10月22日(金)

試験日:令和3年11月27日(土)



# 連携協力協定病院紹介

## 連携協力協定病院のご紹介 ～社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院～

### 「癒しの看護」が提供できる看護師の育成と働きやすい職場環境をめざします

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済するために、設立された病院です。

当院は「ここからの医療と福祉」を理念に掲げ、「人にやさしく信頼される急性期病院」を目標としています。

地域住民の皆さまが安心して生活できるよう、急性期病院として役割を果たし、チーム医療の一員として自ら協働し、看護の立場から患者さん中心の看護を担っていきたいと思います。

看護部は「癒しの看護」のもと、患者さんの権利を尊重し、患者さん・ご家族の気持ちに寄り添い、安心感ときめ細かな気配りができる、誠実な看護をめざします。

そして柔軟かつ創造的な看護を実践していきたいと思います。

看護教育はJNAクリニカルラダーと癒しの看護を融合した内容で、5年間の経年別教育、専門看護師・認定看護師による専門的プログラムや院外研修の支援など、細かなプランで専門職としてキャリアアップへと繋げていきます。

新人看護師が安心して就労できるよう、教育プログラムも充実しており、職員一丸で支えていきます。ワーク・ライフ・バランスの一環として、勤務体制は変則2交代勤務を導入し夜勤の負担軽減を図っています。随時病院見学を行っています。お気軽に電話又はメールにてご連絡ください。職員一同お待ちしております。

(看護部長 鶴森立美)



済生会松阪総合病院



#### 病院情報

社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 (昭和12年1月開設)

- ❖ 病床数：一般病床430床
- ❖ 診療科目：内科、消化器内科、循環器内科、精神科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科、緩和医療科、形成外科、乳腺外科 (23科)
- ❖ 職員数：992人(うち看護師491人) (令和3年8月1日現在)

### 連携協力協定機関一覧

#### 12病院・2市

● 三重県厚生農業協同組合連合会  
鈴鹿中央総合病院

● 社会医療法人畿内会 岡波総合病院

● 伊賀市立上野総合市民病院

● 名張市

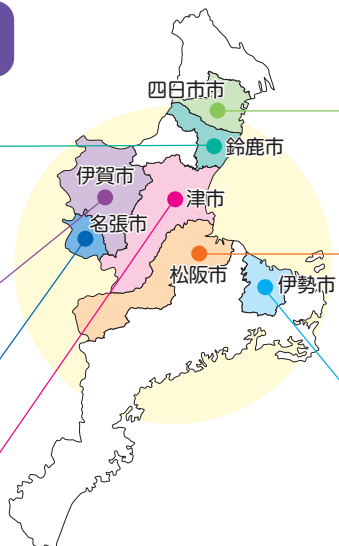
● 三重県立こころの医療センター

● 独立行政法人国立病院機構 三重病院

● 三重県立一志病院

● 津市

NEW!



● 地方独立行政法人  
三重県立総合医療センター

● 松阪市民病院

● 社会福祉法人恩賜財団  
済生会松阪総合病院

● 三重県厚生農業協同組合連合会  
松阪中央総合病院

● 日本赤十字社 伊勢赤十字病院

● 市立伊勢総合病院

(令和3年7月末日現在)



## 地域交流センター 令和3年度 第1回公開講座

### 「食中毒・感染症に対する備えはできていますか？」

6月26日(土)に、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 学長補佐・教授 山崎伸二先生を講師にお迎えし、「食中毒・感染症に対する備えはできていますか？」をテーマに公開講座を開催しました。

食中毒や感染症について、歴史的な背景から文化的な特徴、世界的な状況を含む、盛りだくさんの内容をお話しいただきました。講座では、新型コロナウイルス感染症の実態や予防策についても、わかりやすくご講義いただき、参加者の皆さんからは、毎日のテレビや新聞では得られない知識を教わり有意義であった、感染症を概観することで新型コロナウイルスに対応する心構えができた等、好評でした。

今回は、新型コロナウイルスの感染防止対策として、検温・手指消毒、会場内の換気を徹底し、参加人数を制限しましたが、一般の方50名を含む79名の方にご参加いただきました。



地域交流  
センター  
新企画

### みかん大情報ひろば ～暮らしのヒントwithコロナ～

「みかん大情報ひろば～暮らしのヒントwithコロナ～」は、本学ホームページに開設した情報ページです。私たちは、医療・保健に関する専門的な知恵を持つ大学として、県民の皆さんが「withコロナ」の毎日を少しでも安心し、健やかに暮らすことができるよう、新型コロナウイルス感染症に関連する情報を、正しく、わかりやすくお伝えすることで、コロナ禍の皆さんの生活をサポートしたいと考えました。本学学生や教員からさまざまなテーマについて発信していきます。

現在掲載中のテーマは以下になります。ぜひ、ホームページよりご確認ください。

Vol.1 不織布マスクを正しく  
つけましょう！

Vol.2 体も心も喜ぶイキイキ体操！

Vol.3 パルスオキシメーターってなに？

Vol.4 日記ははじめませんか



### 次回公開講座のお知らせ

#### 令和3年度 第2回公開講座

テーマ 「認知障害と自動車の運転」  
講師 渡邊 修 先生

東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 教授  
東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科 診療部長



日 時 令和3年10月30日(土)  
13時10分～14時40分(受付開始12時30分)

定 員 100名  
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、事前申し込みに限ります。

申込期間 令和3年9月27日(月)～10月15日(金)

#### 申込方法

上記申込期間になりましたら、ホームページより申込用紙又はQRコードをご確認いただけます。以下のいずれかの方法でお申込みください。

・申込用紙の送信(FAX) ・QRコード ・電話

#### 連絡先

地域交流センター TEL/FAX 059-233-5610



## さらなる発展と人材育成の充実に向けて

### ～学生の修学支援のための基金への寄附のお願い～

本学では、開学20周年(平成29年)を契機として学生の修学支援に活用するため、皆さまからの寄附を原資とする「公立大学法人三重県立看護大学修学支援基金」を創設しました。

この基金は「みかん大進学支援給付金」の財源として、三重県の保健・医療に貢献する意欲があり、本学への進学目的及び意志が明確であるにもかかわらず、経済的理由により進学が困難な人への入学時の給付金に活用しています。

新型コロナウイルス感染症により、令和2年度には、「生活支援給付金」や「緊急支援一時貸付金」に活用するとともに、今年度は、実習等で必要なPCR検査費用の支援を行っています。

#### ■皆さまへのお願い■

基金創設時には多くの皆さまからご厚志を賜り

ましたが、継続的かつ機動的に、安定した学生への支援を可能とするため、引き続き、皆さまからご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

#### ■寄附にあたってのお得なお知らせ■

本寄附金は、総務大臣及び文部科学大臣の承認を得て、所得税の税額控除の対象となっています。詳細は事務局にお問い合わせください。(対象:平成31年1月～令和5年12月寄附分)

#### ■令和3年8月末の基金の状況■

基金残高 3,521,292円

寄附者数(のべ) 個人 88名

法人・組織 15団体

#### お問い合わせ

寄附に関すること:事務局財務・運営課  
給付金に関すること:事務局教務学生課



公立大学法人  
三重県立看護大学

〒514-0116

三重県津市夢が丘一丁目1番地1

TEL 059-233-5600(代)

FAX 059-233-5666

<http://www.mcn.ac.jp/>



#### 本学マスコットキャラクター「みかんちゃん」

三重県立看護大学の略「三看大(みかんだい)」の「みかん」に学生たちが持つ「優しさ」をイメージした大学キャラクターです。平成21年の法人化を機に学内からの公募で選ばれ活躍しています。



#### 学章の由来

看護のイメージを高めてほしいという願いと、未来に向かって成長していく若者の姿を大小2つの翼とナースの「N」をモチーフにして表現しました。



#### 「大学基準協会」の定める「大学基準」に「適合」と認定されています。

認定マークとは…法で定められた認証評価機関である大学基準協会の大学評価を受けて認定された大学に交付されたものであり、その大学が常に自己点検・評価に取り組んでいること、そして社会に対して大学の質を保証していることを示すシンボルです。

広告

広告



近鉄津新町駅より  
徒歩約6分



(財)日本医療機能評価機構・認定病院  
☎(059)228-5181

私たちがめざすのは  
いのちとこころを救う看護です



地方独立行政法人  
三重県立総合医療センター 看護部  
四日市市日永5450-132 TEL 059-345-2321(代表)  
e-mail: [sogohos@mie-gmc.jp](mailto:sogohos@mie-gmc.jp) <https://www.mie-gmc.jp>